

レイニング樹脂Nを使用したノンクラス プデンチャーの提案

山本土郎（東伸洋行株式会社）

光村香里（沖齒科工業株式会社）

審美性に優れたノンクラスプデンチャーは金属クラスプを使用しないためアレルギー対策としても広く注目を集めている。厚生労働省から薬事認証を受けたノンクラスプデンチャー用の熱可塑性樹脂は、ポリカーボネート系、ポリアミド系、ポリエチレンテレフタレート系の3種類に分けられ各メーカーから販売されている。東伸洋行㈱製のレイニング樹脂Nはポリカーボネート系の樹脂で、特徴としては○修理ができる。○人工歯の脱落がない。○より審美性の高い二色成形が可能である、等が挙げられる。また従来樹脂のレイニング樹脂と比較すると○耐久性が高い。○耐薬品性が向上している。

臨床例としては40歳代女性 1 | 12 欠損、80歳代男性 321 | 12 欠損の2症例は中間欠損、また60歳代女性 7654 | 67 の多数歯の両側遊離端欠損で、いずれも良好な結果が得られたことを報告した。